

## 2 卒業後の状況調査

### (1) 中学校

#### ア 卒業生数

平成23年3月の卒業生数は17,948人で、前年に比べ659人減少しました。(表18)

表18 中学校の状況別卒業生数

単位:人 \*就職率=(C+E+F)÷総数×100

	総数	進学者	専修学校 等入学者	就職者	その他	Aのうち 就職して いる者 E	Bのうち 就職して いる者 F	進学率 (%)	Gから通信 制課程を 除く(%)	就職率
		A	B			C	D	G	(%)	
平成16年	20,324	19,814 (320)	39	200	271	22	-	97.5	95.9	1.1
17	19,302	18,818 (272)	38	214	232	27	-	97.5	96.1	1.2
18	18,649	18,245 (292)	23	181	200	25	-	97.8	96.3	1.1
19	18,577	18,189 (276)	41	128	219	9	-	97.9	96.4	0.7
20	18,392	18,045 (318)	31	152	164	7	-	98.1	96.4	0.9
21	18,220	17,900 (389)	30	116	174	2	-	98.2	96.1	0.6
22	18,607	18,312 (416)	31	82	182	2	-	98.4	96.2	0.5
<b>23</b>	<b>17,948</b>	<b>17,672</b> <b>(461)</b>	<b>31</b>	<b>88</b>	<b>157</b>	<b>7</b>	<b>-</b>	<b>98.5</b>	<b>95.9</b>	<b>0.5</b>
対前年比較	-659	-640	-	6	-25	5	-	0.1	-0.3	-
構成比	100.0	98.5	0.2	0.5	0.9	-	-	-	-	-
全国(H23)	1,176,923	1,156,158	4,482	4,106	12,177	343	12	98.2	96.4	0.4

※( )内の数字は通信制課程への進学者で内数。

※「進学者A」は高等学校(全日制、定時制及び通信制)のほか、高等専門学校、特別支援学校高等部等を含む。

※「専修学校等入学者B」は専修学校のほか、各種学校、公共職業能力開発施設等を含む。

※「その他D」は家事手伝い、外国の高等学校等に入学、進路が未定、卒業生のうち平成23年5月1日までに死亡、不明の者。

#### イ 進学状況

進学者は17,672人で、前年に比べ640人減少しました。進学率は98.5%で前年に比べ0.1ポイント上昇しました。

また、高等学校本科通信制への進学者(461人)を除く進学率は95.9%となり、前年に比べ0.3ポイント下降しました。(表18)

#### ウ 就職状況

就職者は95人(「就職者」と、「進学者」及び「専修学校等入学者」のうち就職している者の計(表18C+E+F))で前年に比べ11人増加しました。就職率は0.5%で、前年と同じでした。(表18)

就職先の産業別では、第1次産業が5人(全体の5.3%)、第2次産業が52人(同54.7%)、第3次産業が36人(同37.9%)となっています。また、不詳が2人(同2.1%)でした。

(表19・図7)

表19 中学校卒業者の産業別就職者数

	総数 (人)	第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成16年	222	5	2.3	123	55.4	77	34.7	17	7.7
17	241	6	2.5	117	48.5	107	44.4	11	4.6
18	206	10	4.9	102	49.5	78	37.9	16	7.8
19	137	4	2.9	57	41.6	71	51.8	5	3.6
20	159	9	5.7	65	40.9	78	49.1	7	4.4
21	118	2	1.7	53	44.9	48	40.7	15	12.7
22	84	4	4.8	27	32.1	39	46.4	14	16.7
<b>23</b>	<b>95</b>	<b>5</b>	<b>5.3</b>	<b>52</b>	<b>54.7</b>	<b>36</b>	<b>37.9</b>	<b>2</b>	<b>2.1</b>
対前年比較	11	1	0.5	25	22.6	-3	-8.5	-12	-14.6
全国(H23)	4,449	168	3.8	2,019	45.4	1,923	43.2	339	7.6

図7 中学校卒業者の産業別就職割合

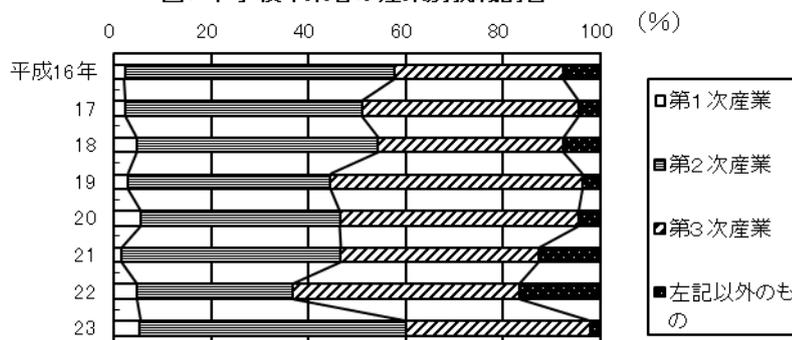
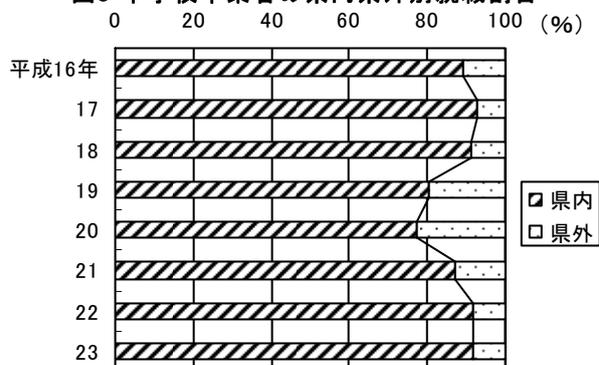


表20 中学校卒業者の県内県外別就職者数

	総数 (人)	県内		県外	
		(人)	(%)	(人)	(%)
平成16年	222	198	89.2	24	10.8
17	241	223	92.5	18	7.5
18	206	188	91.3	18	8.7
19	137	110	80.3	27	19.7
20	159	123	77.4	36	22.6
21	118	103	87.3	15	12.7
22	84	77	91.7	7	8.3
<b>23</b>	<b>95</b>	<b>87</b>	<b>91.6</b>	<b>8</b>	<b>8.4</b>
対前年比較	11	10	-0.1	1	0.1
全国(H23)	4,449	3,971	89.3	478	10.7

図8 中学校卒業者の県内県外別就職割合



就職先の都道府県別では、県内が87人(全体の91.6%)、県外が8人(同8.4%)となっています。県内への就職者の割合は、前年に比べ0.1ポイント下降しました。

(表20・図8)

(2) 高等学校(通信制は除く)

ア 卒業者数

平成23年3月の卒業者は16,366人で、前年に比べ71人減少しました。(表21)

表21 高等学校の状況別卒業者数

単位:人

\*就職率=(C+F+G)÷総数×100

	総数	大学等	専修学校	就職者	一時的な	その他	Aのうち	Bのうち	進学率	就職率
		進学者	等入学者				就職して	就職して		
		A	B	C	D	E	F	G		
平成16年	18,741	8,741 (5)	4,370	4,372	237	1,021	6	12	46.6	23.4
17	18,330	8,997 (4)	3,885	4,388	188	872	-	9	49.1	24.0
18	18,057	8,972 (10)	3,538	4,565	237	745	1	10	49.7	25.3
19	17,911	9,150 (4)	3,230	4,680	179	672	7	9	51.1	26.2
20	17,031	8,703 (2)	2,918	4,626	181	603	-	5	51.1	27.2
21	16,497	8,564 (0)	2,839	4,458	102	534	1	3	51.9	27.0
22	16,437	8,569 (3)	2,978	3,930	177	783	3	2	52.1	23.9
<b>23</b>	<b>16,366</b>	<b>8,548</b> <b>(3)</b>	<b>3,100</b>	<b>4,021</b>	<b>197</b>	<b>500</b>	<b>-</b>	<b>1</b>	<b>52.2</b>	<b>24.6</b>
対前年比較	-71	-21	122	91	20	-283	-3	-1	0.1	0.7
構成比	100.0	52.2	18.9	24.6	1.2	3.1	-	-	-	-
全国(H23)	1,061,564	571,797	245,257	172,323	140,994	57,193	87	1,108	53.9	16.3

※( )内の数字は通信教育部、放送大学への進学者で内数。

※「専修学校等入学者B」は専修学校のほか、各種学校、公共職業能力開発施設等を含む。

※「その他E」は家事手伝い、外国の大学等に入学、進路が未定、卒業者のうち平成23年5月1日までに死亡、不明の者。

イ 進学状況

大学等進学者は8,548人(男4,241人、女4,307人)で、前年に比べ21人減少しました。

進学率は52.2%で、前年に比べ0.1ポイント上昇しました。

なお、男女別の進学率では男50.7%、女53.9%となっています。(表22・図9)

進学先別では、大学学部が7,455人(男4,119人、女3,336人)、短期大学本科が988人(男102人、女886人)などとなっています。(表22)

図9 高等学校卒業者の進学率・就職率

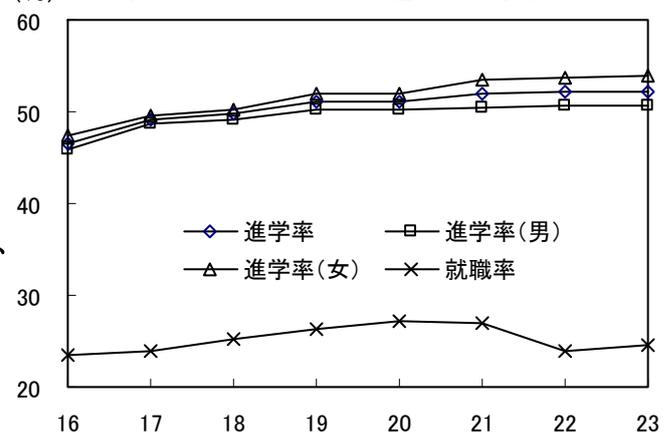


表22 高等学校卒業者の進学・就職状況

	卒業者 (人)	男 (人)	女 (人)	大学等進学者(人)		うち大学学部		うち短大本科		就職者 (人)	進学率(%)		就職率 (%)		
				男	女	男	女	男	女		男	女			
平成16年	18,741	9,445	9,296	8,741	4,322	4,419	4,132	3,075	162	1,311	4,390	46.6	45.8	47.5	23.4
17	18,330	9,309	9,021	8,997	4,529	4,468	4,349	3,115	160	1,310	4,397	49.1	48.7	49.5	24.0
18	18,057	9,277	8,780	8,972	4,561	4,411	4,416	3,148	128	1,217	4,576	49.7	49.2	50.2	25.3
19	17,911	9,076	8,835	9,150	4,565	4,585	4,425	3,380	125	1,167	4,696	51.1	50.3	51.9	26.2
20	17,031	8,739	8,292	8,703	4,396	4,307	4,287	3,260	88	1,008	4,631	51.1	50.3	51.9	27.2
21	16,497	8,369	8,128	8,564	4,219	4,345	4,119	3,313	89	992	4,462	51.9	50.4	53.5	27.0
22	16,437	8,331	8,106	8,569	4,223	4,346	4,098	3,371	105	936	3,935	52.1	50.7	53.6	23.9
<b>23</b>	<b>16,366</b>	<b>8,373</b>	<b>7,993</b>	<b>8,548</b>	<b>4,241</b>	<b>4,307</b>	<b>4,119</b>	<b>3,336</b>	<b>102</b>	<b>886</b>	<b>4,022</b>	<b>52.2</b>	<b>50.7</b>	<b>53.9</b>	<b>24.6</b>
前年比較	-71	42	-113	-21	18	-39	21	-35	-3	-50	87	0.1	-	0.3	0.7
全国(H23)	1,061,564	536,615	524,949	571,797	278,416	293,381	271,509	234,193	5,823	55,612	173,518	53.9	51.9	55.9	16.3

※就職者には大学等進学者及び専修学校等入学者のうち就職している者を含む。

※大学等進学者には大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学(別科)、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学、高等学校(専攻科)、特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者をいう。

ウ 就職状況

就職者は4,022人で、前年に比べ87人増加しました。就職率は24.6%で、前年に比べ0.7ポイント上昇しました。(表22・図9)

就職先の産業別では、第1次産業が45人(全体の1.1%)、第2次産業が2,261人(同56.2%)、第3次産業が1,680人(同41.8%)などとなっています。(表23・図10)

表23 高等学校卒業者の産業別就職者数

	総数 (人)	第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成16年	4,390	30	0.7	2,442	55.6	1,889	43.0	29	0.7
17	4,397	14	0.3	2,500	56.9	1,835	41.7	48	1.1
18	4,576	14	0.3	2,683	58.6	1,822	39.8	57	1.2
19	4,696	19	0.4	2,833	60.3	1,809	38.5	35	0.7
20	4,631	23	0.5	2,858	61.7	1,708	36.9	42	0.9
21	4,462	16	0.4	2,722	61.0	1,682	37.7	42	0.9
22	3,935	21	0.5	2,130	54.1	1,728	43.9	56	1.4
<b>23</b>	<b>4,022</b>	<b>45</b>	<b>1.1</b>	<b>2,261</b>	<b>56.2</b>	<b>1,680</b>	<b>41.8</b>	<b>36</b>	<b>0.9</b>
対前年比較	87	24	0.6	131	2.1	-48	-2.1	-20	-0.5
全国(H23)	173,518	2,077	1.2	81,713	47.1	87,978	50.7	1,750	1.0

図10 高等学校卒業者の産業別就職割合



職業別では、生産工程従事者が1,963人(全体の48.8%)、事務従事者が367人(同9.1%)、サービス職業従事者が531人(同13.2%)などとなっています。(表24)

表24 高等学校卒業者の職業別就職者数

単位:人

	総数	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安職業従事者	農林漁業作業員		運輸・通信従事者*	生産工程・労務作業員*			建設・探掘従事者*	運搬・清掃等従事者*	生産工程従事者*	生産工程従事者(内訳)*					左記以外の者		
							農林業作業員	漁業作業員		製造・制作作業員	定置機・関連建設・労務作業員	探掘・建設・労務作業員				機械運転従事者*	建設・探掘従事者*	運搬・清掃等従事者*	生産工程従事者*	製造・加工従事者		機械組立従事者	整備修理従事者
平成16年	4,390	366	504	331	630	69	15	10	92	2,029	77	219	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	48
17	4,397	305	506	361	612	61	9	5	89	2,148	40	165	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	96
18	4,576	433	531	344	527	45	13	7	106	2,290	49	129	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	102
19	4,696	352	624	341	462	58	11	6	114	2,486	36	130	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	76
20	4,631	427	551	362	436	71	11	7	98	2,440	78	91	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	59
21	4,462	400	513	298	428	43	12	1	89	2,408	84	105	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	81
22	3,935	451	332	281	522	48	12	4	109	1,876	89	106	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	105
<b>23</b>	<b>4,022</b>	<b>444</b>	<b>367</b>	<b>261</b>	<b>531</b>	<b>57</b>	<b>32</b>	<b>11</b>	...	...	...	...	<b>124</b>	<b>98</b>	<b>34</b>	<b>1,963</b>	<b>1,687</b>	<b>168</b>	<b>52</b>	<b>41</b>	<b>15</b>	<b>100</b>	
対前年比較	87	-7	35	-20	9	9	20	7	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	-5
比率	100.0	11.0	9.1	6.5	13.2	1.4	0.8	0.3	...	...	...	...	3.1	2.4	0.8	48.8	41.9	4.2	1.3	1.0	0.4	2.5	

\*平成23年度より職業分類が変更になったもの

就職先の都道府県別では、県内が3,554人(全体の88.4%)、県外が468人(同11.6%)となっています。県内への就職者の割合は、前年に比べ0.8ポイント上昇しました。県外別では、愛知県335人(同8.3%)、大阪府47人(同1.2%)、東京都16人(同0.4%)などとなっています。(表25・図12)

表25 高等学校卒業者の県内県外別就職者数

	総数 (人)	県内		県外									
		(人)	(%)	計		愛知県		大阪府		東京都		その他	
				(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成16年	4,390	3,759	85.6	631	14.4	400	9.1	73	1.7	42	1.0	116	2.6
17	4,397	3,770	85.7	627	14.3	418	9.5	61	1.4	39	0.9	109	2.5
18	4,576	3,824	83.6	752	16.4	515	11.3	69	1.5	42	0.9	126	2.8
19	4,696	3,934	83.8	762	16.2	538	11.5	79	1.7	34	0.7	111	2.4
20	4,631	3,845	83.0	786	17.0	542	11.7	69	1.5	43	0.9	132	2.9
21	4,462	3,746	84.0	716	16.0	552	12.4	64	1.4	24	0.5	76	1.7
22	3,935	3,449	87.6	486	12.4	346	8.8	54	1.4	12	0.3	74	1.9
<b>23</b>	<b>4,022</b>	<b>3,554</b>	<b>88.4</b>	<b>468</b>	<b>11.6</b>	<b>335</b>	<b>8.3</b>	<b>47</b>	<b>1.2</b>	<b>16</b>	<b>0.4</b>	<b>70</b>	<b>1.7</b>
対前年比較	87	105	0.8	-18	-0.7	-11	-0.5	-7	-0.2	4	0.1	-4	-0.1

